

第 47 回番組審議委員会議事録

1. 開催年月日 令和 2 年 7 月 29 日 (水) 午後 10:30~11:30
2. 開催場所 和歌山県田辺市宝来町 8-21 泉ビル 2 階
3. 委員の出席 委員総数 5 名 出席委員 2 名 (当日欠席 1 名)

出席委員の氏名 野村悠一郎、小倉拓

(当日欠席 三角雅彦、松田悠)

欠席委員の氏名 浅里志乃

放送事業者側出席者氏名 泉清、(リモート参加: 安田豊、生田奈穂)

欠席者氏名 大崎健志、濱田由希子、洞周作、角田圭三

議題 1) 局側挨拶 (現状報告)

2) 議題

□番組聴取

6 月 1 日(月)に放送された市長のインタビューを聴取、ご意見・ご感想

3) その他番組への質問・意見

4) 今後の放送に対する意見・要望

5) その他

局側挨拶・報告

1. 局側挨拶

泉：本日はお忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。今世の中が動いていない中、イベントも中止で花火も映画祭もマラソンもなくて営業的な動きも出来ない状況です。この状況をどう乗り切るのか考えながら動いております。そんな中、番組についてはコロナの影響なくスケジュール通り放送出来ています。パーソナリティさんのお住まいや職場環境の関係で一時期お休みされる方もありましたが、通常とおり戻ってきております。以上、近況報告になります。

続いて番組聴取に移らせていただくのですが背景として、今年になってから市長の定例記者会見の様子をインタビューを放送するのは3回目となっています。内容はコロナ関係が主です。

2. 議題

～番組聴取～

泉： 市長へのインタビュー放送をお聴きいただきました。何か感じ

たことをご意見いただけますでしょうか。

野村：市長のインタビューを放送するというのは良かった。市民のみんなが聞きたい内容だと思います。

泉：なかなか事前告知とはいかないのでその時ラジオを聴いてくれている方の耳に届いた形にはなりますが、コロナに関する内容なのでこの時期に必要な情報が発信出来たと思います。

安田：あとからも聞けるようにしたのですか？

泉：はい。インタビューの様子を中継繋いで生放送でお届けした後は、完パケ音源として編集して他の情報番組でも繰り返し聞いてもらえるようにしました。

安田：今回コロナに関するインタビューを行ったのは 3 回とおしゃってましたが、田辺市が FM TANABE で放送する必要性を感じてもらえているのは嬉しいことですね。

泉：今まで市長にご出演いただいた事はあったのですが、田辺市の方から依頼があったのはこの 10 年で初めてだったので、ラジオというメディアを気軽に使ってもらえるようになって良かったです。

コロナに関する情報という事もあったと思うのですが、今の担当者が外部向けの広報に積極的に取り組まれる方なので田辺市の方から

声をかけてくれました。

野村：インタビューの仕方も良かったですね。ただその中で、田辺市が地方自治体としてデジタル化についてどう対応していくのか聞きたかったですね。今回のコロナの影響で小中学校・高校の教育の中にも取り入れていくことも率先して行わないといけないと思います。

泉：元の生活スタイルに戻るというのはなかなか難しいですから、また一歩進んだ事をやっていかないといけないですね。小倉さんはいかがですか？

小倉：声のトーンも聞き取りやすかったですし、内容としてもコロナの現状とか今やっていることや今後の展望とか話されていたので良かったです。あえて言うなら、抽選のやり方について質問されていましたが情報的にその時間を他の質問時間に当てても良かったのではと感じました。あと学生へのメッセージも時間帯的に聞いてくれているターゲット層に合っていないのではと思いました。あって悪いものではないとも思いますが、その時間で別の質問が出来たのかなと思いました。しかし全体的にすごく良かったと思います。

泉：ありがとうございます。

3.その他番組への質問・意見

小倉：今コロナの話題が多いと思うのですが、新しい生活様式に限らず例えば、家での過ごし方のちょっと一ネタとかコロナに対する対策とか積極的に取り入れてもいいのかなと思いました。

安田：少し前ですが学校が臨時休校中に、小学生を対象に電話を繋いで遊ぶというコーナーを期間限定で放送していましたが、いろんな展開があって面白かったです。家の中で過ごすことが続くと退屈してきますよね。そういう時にラジオとしてどういう事が出来るか、今後も番組に取り入れていくのは良いと思います。

泉：医療に触れるような専門的な事は言えないのですが、家の過ごし方など楽しくて役に立つ情報を伝えるのは良いと思いますので意識して取り入れていきたいと思います。

4.今後の放送に対する意見・要望

小倉：市長のインタビューの中でも話がありましたが、田辺市で行っている事業の宿泊キャンペーンを、例えば FM TANABE がフォローするかたちで実際に参加するツアーの紹介をするとか、抽選にもれて参加出来なかった方にも独自で参加したくなるようなレポートをしてリスナーの方々に市内観光を促せるようにするとか。FM

TANABE で “市内応援イベント” のようなものを掲げて、提携したお店で「FM TANABE を聴いて来た」というリスナーの方に割引をするとか出来たらいいんじゃないかなと思います。いろんな調整やコストがかかると思いますが、FM TANABE を聴いていたらお得な事があるって思ってもらえたなら良いのかなと思います。

安田：こういう時だからこそ、皆さん元気になれるような事が FM TANABE として出来たらいいなと思いますね。コロナの影響で飲食店が苦しい状況の時にテイクアウトが主流になって色々なお店が始めた頃、イベントキャンペーンの時期に合わせて FM TANABE もラジオで紹介していました。それを聴いて足を運んでくれた人もいたんじゃないでしょうか。リアルタイムでそういう情報が流れるのはラジオのメリットですね。

小倉：テイクアウトの商品を食レポして紹介するとかやっても面白そうですね。

安田：今回いただいたご意見を局内で検討して良い企画が出来たらなと思います。

泉：野村さんはいかがですか？町内会長がラジオでお話するコーナーを作るとかどうでしょう？

野村：いいですね。企画してもらえた。

泉：会長から始まって市内全域の町内会長さんも意識してもらえた
ら嬉しいですね。月 1 回とか定番でやれると聞いてくれる人も増え
るんじゃないでしょうか。各町内会長さん合わせて 200 人以上いら
っしゃいますからね。

安田：そうやってお話してもらえた良いでですね。

5.審議機関の答申または改善意見に対して採った措置及びその年日

特になし

6.審議機関の答申または意見の概要の公表方法

内容：審議内容について公表

方法：ホームページ掲載 (<http://www.fm885.jp/>)

7.その他参考事項

特になし